

『日本特撮 人気作品の裏設定』正誤表

ページ	誤	正
p302下段11行目	山田哲久さんから引き継ぎ、	削除
p311下段2～4行目	隠したがるからね。『ガンヘッド』の話したくないって言うてたやろ。	自責の念があるからね。『ガンヘッド』の話は言い訳せず心に止めておきたいやろ。
p311下段11～17行目	でも山田さんはそんなんやなくて『ガンダム』みたいなんがやりたかってん。 ——え、ガンダムですか、そっちのほうが好きなんですか？ 啓席 ちゃうちゃう、流行ってたから(笑)。 ——ああ(笑)。 啓席	削除
p311下段21～22行目	東宝から「あの監督は向いてないからやめとけ」って言われたらしくて。	削除
p311下段23行目	思うけど、	思う。
p311下段23行目 ～p312上段7行目	それやったら面白くないということでもないんやけどね。東映やったら「よし行こう！」て、なったと思うんやけど、東宝は政治的なテーマにはうるさかったらしい。『ガンヘッド』はサンライズも参加してたから富野由悠季監督も候補に挙がってたんやけど、それも東宝が「あいつはアニメしか撮ったことないからダメ」って却下されて。実写撮ったことないからこそやったら面白かったのに。	削除
p312上段8～9行目	それで連れて来たのがあのおっさん(原田真人)やったからね。	それで原田真人監督に変わった。
p312上段13行目 ～18行目	原田監督は特撮のこと何も知らなくて「アメリカ帰りや」言うて偉そうにしてたんやけどSFは苦手やった。『ガンヘッド』がコケた後、富野さん酔っぱらって「だから俺にやらせりやよかったのよ！」って文句言うてたってサンライズの製作の人から聞いた。ダイコンの人ら見てわかるように、	原田監督が書いた特撮パートの絵コンテは特撮の特性や躍動感に乏しかったようだ。一方、川北紘一さんが提示した絵コンテは難所突破の要素と工夫が、しかも力感に満ちていたらしい。それが画面に出て評価されたね。

※重版は訂正されます。